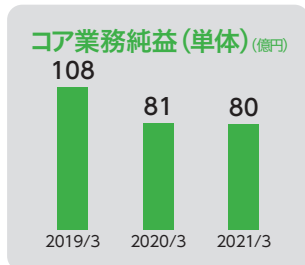
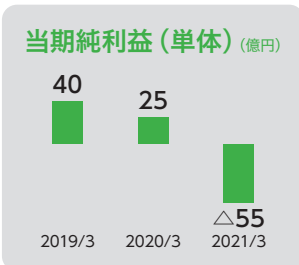


業績ハイライト (2021年3月期)

●財務ハイライト



コア業務純益
業務粗利益から国債等債券損益を控除し、人件費や物件費などの経費を差し引いた銀行本来の業務から得られる利益

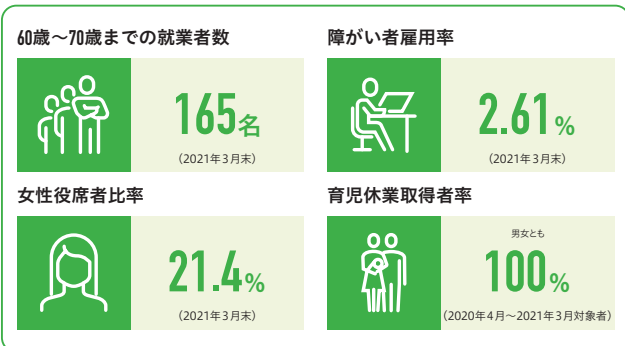


※私募債を含む

※譲渡性預金を含む



●非財務ハイライト



株式情報 (2021年3月31日)

- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード: 8346)
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎事業年度終了後3カ月以内に開催
- 配当基準日 期末配当: 3月31日
中間配当: 9月30日
- 公告掲載方法 電子公告
(当行HP <http://www.tohobank.co.jp/>)
ただし、電子公告による公告をすることができない場合は福島民報、福島民友、日本経済新聞に掲載します。

株主優待制度のご案内

毎年3月31日現在、当行株式を「1,000株以上かつ継続して1年以上」保有されている株主さまへは、保有株数と保有期間に応じた該当金額相当の優待品等を掲載したカタログから、ご希望のコース(宿泊コース、地元特産品コース、TSUBASA特産品コース、寄付コース)のいずれかをお選びいただけます。

	保有期間		
	ご優待カタログ		
	継続して1年以上	継続して5年以上	
保有株数	10,000株以上	8,000円相当	10,000円相当
	5,000株以上 10,000株未満	5,000円相当	8,000円相当
	1,000株以上 5,000株未満	3,000円相当	5,000円相当

- 宿泊コース
福島県内約250の宿泊施設で利用できる「福島県宿泊施設ご優待券」
- 特産品コース
福島県復興支援通販サイト「うつくしま良品本舗」の人気商品の中から一品贈呈
- TSUBASAアライアンス共同企画特産品コース
TSUBASAアライアンスに参加する地方銀行5行(千葉銀行、第四北越フィナンシャルグループ、中国銀行、伊予銀行、群馬銀行)の地元特産品の中から一品贈呈
- 寄付コース
日本赤十字社福島支部、福島県、ふくしま子ども食堂ネットワークに優待特典相当額を寄付

2021年8月発行
東邦銀行 総合企画部
広報・社会貢献課
〒960-8633 福島市大町3番25号
電話 (024)523-3131



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

とうほう通信

2021年3月期

すべてを地域のために





トップメッセージ

株式会社東邦銀行

取締役頭取 佐藤 稔

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引き立ていただき厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けておられる皆さま方に対しまして心よりお見舞い申し上げます。

当行の主たる営業基盤である福島県は、東日本大震災から10年が経過する中、復興・成長に向けた歩みを着実に進める一方、今なお残る風評被害の問題やコロナ禍の影響等、立ち向かうべき課題も多く存在しております。

地域金融機関を取り巻く環境につきましても、少子高齢化やマイナス金利政策の長期化、デジタル化の急速な進展、異業種参入による競争激化等、大変革の時を迎えております。

こうした中、当行は本年11月、おかげさまで創立80周年を迎えます。これまで支えていただいたお客さまや地域の皆さま、株主の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、これまでのご恩に報いるべく、全役職員心を一つにし、地域金融機関としての使命を果たしていく覚悟でございます。

本年4月には、新たな長期ビジョンとして「地域社会に貢献する会社へ～金融サービスの枠を超えて～」を制定するとともに、その実現に向け新中期経営計画「とうほう「輝（かがやき）」プラン」を策定いたしました。当行は新中期経営計画に基づき、地域社会の持続的成長に向け全力で取り組んでまいりますので、皆さまにはより一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

東邦銀行グループは、SDGsの達成に向け、「とうほうSDGs宣言」を制定し、グループを挙げて地域の持続的な成長に貢献する取組みを進めています。

地域経済・社会

■シトラスリボンプロジェクト

東邦銀行グループは、新型コロナウイルスに感染された方に寄り添うとともに医療従事者の皆さまに対する感謝の気持ちを伝えるため当運動に賛同しました。コロナ禍での差別や偏見がなくなり、誰もが地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会の実現に向け今後も社会課題解決に努めてまいります。



<シトラスリボンプロジェクト（運動）>
2020年4月、コロナ禍での差別、偏見を無くすために愛媛県の有志がつくったプロジェクト。

■お客さま応援運動「とうほうマルシェ」



福島県、観光物産館での特設ブース設置の様子

2020年10月より、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けたお取引先を応援する取組み「とうほうマルシェ」（当行役職員によるお取引先の商品購買運動）を展開しております。

【取組み実績 154先、7,237千円（2021年6月21日現在）】

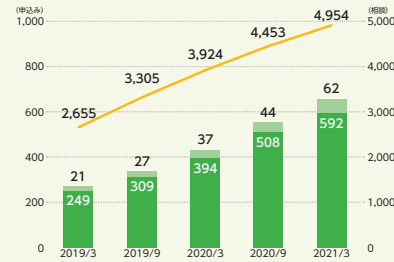
高齢化

■相続関連・信託業務

人生100年時代ともいわれる長寿化の進展に伴い、お客さまの関心が高まる「相続」に対して、信託機能等を活用したコンサルティングを強化しています。

遺言信託・遺産整理業務
ご相談・申込み件数の推移

■遺言信託申込累計件数
■遺産整理申込累計件数
■相談累計件数 (件)



金融サービス

■ウィズコロナ・アフターコロナプロジェクト

コロナ禍の影響を受けている全てのお客さまに対して、当行グループ全体でプロジェクト支援を行っています。



プロジェクト会議の様子

- ◆資金繰り支援
- ◆本業支援
- ◆事業計画策定支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ダイバーシティ

■多様な働き方の推進

「働き方大改革」のもとで女性やシニア、ハンディキャップを持つ職員等が活躍し、持続的成長を支える組織風土の醸成に取り組んでいます。



特例子会社「とうほうスマイル」



環境保全

■TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同

気候変動の影響による豪雨災害等は、企業の事業運営に大きな影響を与えます。TCFD提言※に沿った情報開示・発信を行うとともに、二酸化炭素の排出削減に努めます。

二酸化炭素排出削減目標
2030年度50%削減
(2013年度比)



※TCFD提言：金融安定理事会が設立した「気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force Climate-Related Financial Disclosures）」。企業の気候変動リスクおよび機会等の情報開示を推奨。

■再生可能エネルギー関連融資

地球温暖化防止に向けた取組みとして多くの再生可能エネルギー案件に積極的に対応しています。

再生可能エネルギー関連融資 累計実績推移

